

誰がなるのか、現在、副
会長レベルで人選が進め
られているが、こういう
時期だからこそ、自らが
を挙げて名乗り出、率先
してニューヨーク地域の
日本人子弟教育に情熱を
注げる新会長の出現を待
望したい。

ニュー・ヨーク日本人
学校は、今年、中等部卒
業生16人中、筑波大学付
属駒場高校に2人、開成
大阪教育大付属にも合格
者を出し、他の生徒も多
くが早稲田、慶應義塾付
属高校以上の偏差値の学
校に合格するなど、日本
国内の有名私立進学校に
もひげをとらない実績を
出している。これは保護
者の各家庭での熱心な教
育姿勢や教壇に立つ教師
たちのプロとしての熱意
ある指導があればこそだ
が、なによりも、生徒達
本人自身たちがのびのび
とこの学校で過ごし、勉学
に一生懸命専念して頑張
ってきたからだろう。

教育審議会が、ニュー
・ヨークとニュージャーシ
ーの全日制と補習校の校
長を学校経営から長年遠
ざけてきたことで、保護
者に伝わるべき売却交渉
の過程が伝わらず、保護
者もまた意見を述べる機
会を奪われてきた。ペー
ルに包まれた密室主義の
犠牲になるのは、海外の
この地で無心に勉強して
いる子供たちであっては
ならない。

(三)